

オンラインセンサ ソリューション CID1 T-Gauge® SCS500n



T-Gauge防爆対応厚さ測定システム (SCS500n)は、T-Ray® 5000の堅牢性を新しいレベルに引き上げ、塗装ブースやコーティング施設などの可燃性雰囲気中で動作する能力を備えています。センサは、ロボットに取り付け可能で本質安全防爆になるように設計されています。SCS500nは、スプレーブースにおけるアプリケーションでの使用に最適化されていますが、他のアプリケーションでも使用可能です。センサヘッドのワーキングディスタンス（測定距離）は115 mmに固定されていますが、要求に応じて他のワーキングディスタンスを利用することも可能です。

送信機と受信機は、密閉されたステンレス製筐体に安全・確実に取り付けられ、レンズは溶剤に耐えるようにテフロンコーティングされています。危険エリア内のすべてのコンポーネントはCID1基準を満たしています。

SCS500nは、爆発性環境（塗装ブース、化学プラントなど）に送信機を配置する製造ライン及びパイロットラインのアプリケーションに最適です。

モデル番号内の“n”は、テラヘルツ送信機のタイプに対応しています。タイプ1の送信機の場合は“n”=1、タイプ2の送信機の場合は2です。

アプリケーション

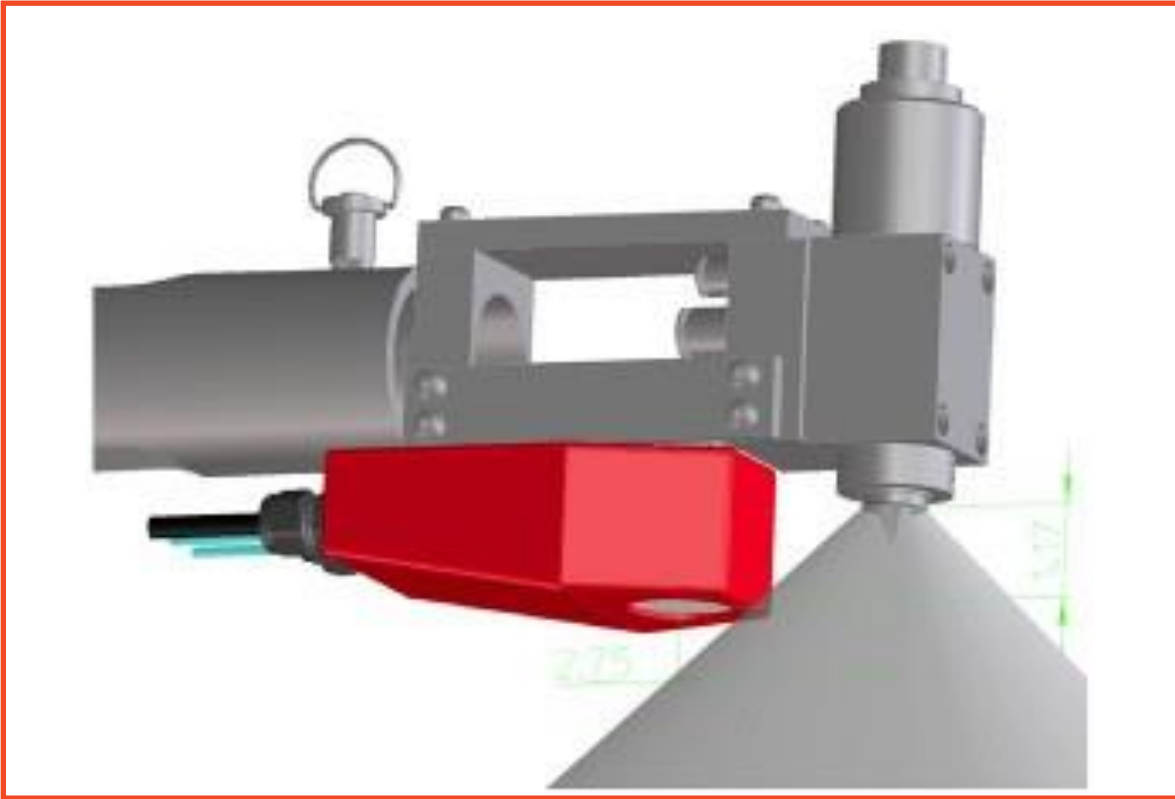
- **産業プロセス制御**：商用屋根部材、フォーム密度、塗料の厚さ、プラスチック押出、アスファルト板など
- **非破壊材料検査**：航空機、包装材料、レドーム検査、宇宙船、パイプラインの修理など
- **コンバーティング アプリケーション**：紙コーティング、多層フィルム、タイヤ製造など

主な特徴

- 完全な送受信機能（反射型）
- コリニア設計（同一直線上処理）
- 耐溶剤性レンズ
- 爆発性環境でも安全動作
- 層厚さの測定で使用可能
- スチームクリーニング可能

主な利点

- 送信機と受信機を個別に準備する必要無し
- 片側からのシンプルな測定
- 溶剤環境時でも使用可能
- 被害が大きい爆発を防止
- 製造最適化によるコストセーブ
- コンパクトなサイズにより、潜在的な接触事故を最小限に抑制



塗装スプレーロボットへの取り付け構成例

オーダー情報

付属品

- 単一テフロンコート処理40 mm（直径）HDPEレンズ（焦点距離：115 mm）
- 10m CID1アンビリカルケーブル（1本）
- AJB5001 ジャンクションボックス
- ツェナーバリア ジャンクションボックス
- 5m ツェナーバリア アンビリカル延長ケーブル

一般的な構成内容

- テラヘルツコントローラ
- T-Ray® Basic 及び T-Gauge® ソフトウェア

オプション機器

- AJB5001 ジャンクションボックス
- 20m CID1 アンビリカル延長ケーブル

業界をリードする規制順守

Underwriters Laboratoriesにより認定されたT-Ray 5000インテリジェントTCUは、CEマークを取得しており、FDA CDRH laser safety regulationに完全に準拠しております。又、FCC part18 regulationを満たすことがテスト済みです。



TeraMetrix™

CORNES
Technologies

コーンズテクノロジー株式会社

産業機材営業本部 検査機器東京チーム
〒105-0014 東京都港区芝3-5-1 コーンズハウス

Tel: 03-5427-7560

<http://www.cornestech.co.jp/> ctl-inspection@cornes.jp